

平成29年7月九州北部豪雨から間もなく1年 —今日の備えを、明日につなげよう



福岡県知事
小川 洋

昨年7月に発生した九州北部豪雨から間もなく1年になります。改めて、この災害によってお亡くなりになられた方に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

県としましては、一日も早く、被災地の皆さまが元の生活に戻っていただけるよう、引き続き、全力で取り組んでまいります。

災害は、「とき」「ところ」「ひと」を選びません。日頃の備えが大切です。災害を減らすためには、行政機関による「公助」はもとより、地域の皆さまが力を合わせて助け合う「共助」、県民の皆さまお一人お一人が自分の安全を守る「自助」が大事です。ぜひ、防災・減災対策を身近な問題として考え、防災情報の収集や早めの避難、備蓄品の準備などを心がけていただきますよう、よろしくお願いいたします。

昨年7月に発生した九州北部豪雨では、7月5日の昼ごろから夜にかけて、九州北部で局地的に猛烈な雨が降り、福岡県と大分県で大雨特別警報が発表されました。九州で特別警報が発表されるのは、平成25年に特別警報が設定されて以来初めてでした。

この豪雨災害により、県内では多くの尊い命が失われ、朝倉市、東峰村を中心に家屋や事業所、道路、河川、農地、林地などに甚大な被害が発生しました。

被害を最小限に抑えるためには、日頃から防災意識を持ち、災害に備えるとともに、地域ぐるみで防災体制を確立していくことが重要です。



1 防災情報の収集

(1) 福岡県防災ホームページ

地域防災計画や災害に関する知識などのほか、大雨や地震などの災害・緊急情報や河川の水位、監視カメラの情報を随時掲載しています。

詳しくは [福岡県防災ホームページ](#)



(2) 防災メール・まもるくん

災害時の情報などをメールでお知らせします。利用には事前の登録が必要です。

【防災メール・まもるくんの4つの機能】

- ① 防災気象情報や避難勧告などをお知らせ
- ② 災害時の安否情報通知
- ③ 地域の安全に関する情報
- ④ 福岡県避難支援マップ

このほか、道路規制情報や土砂災害危険度情報なども

配信しています。

詳しくは [防災メール・まもるくん](#)



防災メール・まもるくん

© CyberConnect2 Co., Ltd.

